自治体への支援実施状況について

平成 27 年 10 月 2 日 19:00 現在

関東地方整備局では、台風17号及び18号による大雨等に伴い、管内の各地で甚大な被害が発生していることから、自治体への支援を積極的に実施しているところです。

1. 主な自然災害発生状況

- 9月10日 利根川水系鬼怒川左岸21k付近で堤防決壊(茨城県常総市三坂町)
- 9月10日 土砂災害発生(栃木県日光市芹沢)

2. 自治体へのリエゾン(情報連絡員)の派遣状況

茨城県内

□リエゾン派遣 1県12市町へ延べ133名派遣(9月10日~10月2日)

栃木県内

□リエゾン派遣 1県10市町へ延べ62名派遣(9月9日~9月18日)

群馬県内

□リエゾン派遣 1市へ延べ1名派遣(9月9日)

3. 自治体への支援実施状況

茨城県内

■茨城県庁

- □リエゾン(情報連絡員)派遣 のべ48名(9月10日~10月2日)
- □防災へリコプターによる上空調査【茨城県職員の搭乗】(9月12日)

■常総市

- □リエゾン派遣 のべ60名(9月10日~10月2日)
- □排水作業【TEC-FORCE[緊急災害対策派遣隊]】 (9 月 10 日~9 月 19 日)
 - 1) 浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施 最大51台 (関東地整11台、他地整応援40台)
 - 2) 排水作業を24時間実施するため「照明車」を設置 最大35台 (関東地整 9台、他地整応援26台)
 - 3) 降雨があった場合に備え、迅速に対応できるよう排水ポンプ車を待機関東地整5台(下館河川事務所 待機)

- □「衛星通信車」、「衛星通信装置(可搬型 Ku-SAT)」を活用し、排水作業及び堤防の復旧工事実施状況の映像を、市役所にて確認できる環境を構築
 - (9月12日~10月2日)

衛星通信車3台、衛星通信装置(可搬型 Ku-SAT)4台

- □災害情報を市役所にて確認するための受信装置(ワンセグテレビ3台)を設置(9月13日~10月2日)
- □緊急車両の通行が可能になるよう、災害対策基本法に基づき、常総市道上に放置してあった車両の移動を行い、道路の啓開作業を実施【TEC-FORCE】 (9月12日~9月20日)
- □道路側溝等において浸水による土砂の堆積状況を把握するため、道路状況調査を 実施【TEC-FORCE】 (9月15日、16日)
- □円滑な道路排水を確保するため、緊急的に市道の側溝清掃を実施【TEC-FORCE】 (9月17日~19日)
- □現在建設中の圏央道工事関係者で構成される「常総国道事務所工事安全協議会」による市道の側溝清掃を実施(9月17日~9月26日)
- 口被災者の生活再建支援のため、現在建設中の圏央道常総インターチェンジの用地の 一部を、今回の災害で発生した粗大ゴミ(廃棄物)等の受け入れ地として、常総市 に提供(9月19日~)
- □緊急支援物資の提供
 - 9 月 10 日 発動機付投光器 3 3 台
 - 9月11日 食料 936食、飲料水 156L
 - 9月12日 食料 1,960食、飲料水 1,368L
 - 9月13日 食料 1,350食、飲料水 144L、土のう 1,000袋
 - ・9月15日 大型土のう 793袋
 - ※この他、国土技術政策総合研究所、国土地理院、土木研究所、建築研究所で連携 し、常総市役所の備蓄拠点に物資を提供(飲料水、非常食、簡易トイレ、寝袋、 タオル、毛布、肌着及び下着、電池等)

■境町

- □リエゾン派遣 のべ8名(9月11日~18日)
- □排水作業【TEC-FORCE】 (9月12日~18日)
 - 1) 浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施 最大2台 (関東地整2台)
 - 2) 排水作業を24時間実施するため「照明車」を設置1台 (関東地整 1台)

栃木県内

■栃木県庁

- □リエゾン派遣 のべ23名(9月9日~18日)
- 口防災へリコプターによる上空調査【栃木県庁職員の搭乗】(9月14日)

■日光市

- □リエゾン派遣 のべ20名(9月9日~18日)
- □日光市芹沢地区における土石流災害において、土砂災害専門家による技術指導の もと、TEC-FORCE が被災状況調査を実施(9月15日、16日)
- □土砂災害専門家(国土技術政策総合研究所、土木研究所)の派遣 (9月15日、16日)
- □日光市長へ調査結果を報告(9月17日)

■鹿沼市

- □リエゾン派遣 のべ6名(9月10日~15日)
- □緊急支援物資の提供
 - ・9月13日 大型土のう 300袋

■小山市

- □リエゾン派遣 のべ1名(9月10日)
- □排水作業【TEC-FORCE】 (9月10日)
 - 1) 浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施 最大4台 (関東地整4台)

2) 排水作業を24時間実施するため「照明車」を設置 最大4台 (関東地整4台)

■栃木市

- □リエゾン派遣 のべ3名(9月10日~12日)
- □排水作業【TEC-FORCE】 (9月10日~16日)
 - 1) 浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施 最大4台 (関東地整4台)
 - 2) 排水作業を 24 時間実施するため「照明車」を設置 最大 2 台 (関東地整 2 台)
- 口栃木市からの応援要請に応じ、宇都宮国道事務所との災害協定各社の協力の下、 浸水により家庭から発生したがれきの除去・運搬を実施。(9月12日、13日)

■野木町

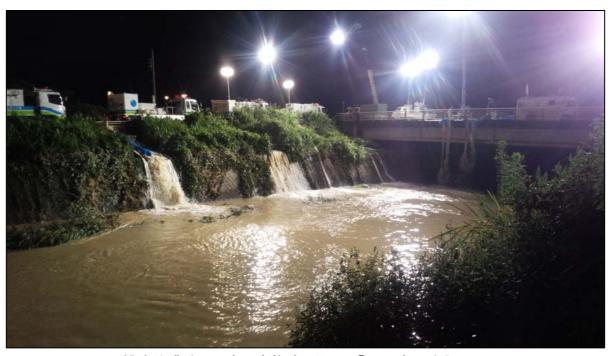
- □リエゾン派遣 のべ2名(9月10日~11日)
- □排水作業【TEC-FORCE】 (9月10日~11日)
 - 1) 浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施 最大 2 台 (関東地整 2 台)
 - 2) 排水作業を24時間実施するため「照明車」を設置 最大2台 (関東地整2台)
- □緊急支援物資の提供
 - 9月8日 毛布 80枚

4. 実施状況記録

□排水作業(常総市八間堀)



浸水した地域にて「排水ポンプ車」を用いて排水作業を実施



排水作業を24時間実施するため「照明車」を設置

□防災へリコプターによる上空調査



さいたま広域防災ヘリポート(関東地方整備局)から防災ヘリコプターが調査へ出発



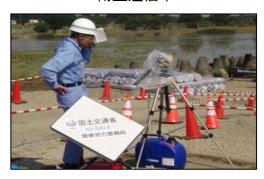
□復旧状況の映像伝送(衛星通信車の活用)



「衛星通信車」、「衛星通信装置(可搬型 Ku-SAT)」 を活用し、排水作業及び堤防の復旧工事実施状況の 映像を常総市役所へ提供



衛星通信車



衛星通信装置(可搬型 Ku-SAT)

□災害情報の受信装置設置



災害情報を常総市役所にて確認するため、受信装置(ワンセグテレビ)を設置

□道路啓開



緊急車両の通行を確保するため、常総市道に放置された車両の移動を行う道路の啓開作業

□道路側溝清掃





道路側溝清掃作業【関東地整】実施状況(常総市三坂町:9/1714時)

□粗大ゴミ等の受け入れ



圏央道 (建設中) 常総 I C予定地への粗大ゴミ受け入れ (9/19 受入開始時)



粗大ゴミ受け入れ状況 (9/27)

□土石流災害の調査



土石流の被害状況を調査する TEC-FORCE 隊員 (日光市滝向沢)

□日光市長への調査結果報告



日光市長へ TEC-FORCE 及び土砂災害専門家による調査結果を報告 (9/17)

□緊急支援物資の提供



支援物資を関東地方整備局(さいたま新都心合同庁舎)から搬出



常総市役所へ支援物資を届ける



支援物資を関東地方整備局(横浜第二合同庁舎)から搬出

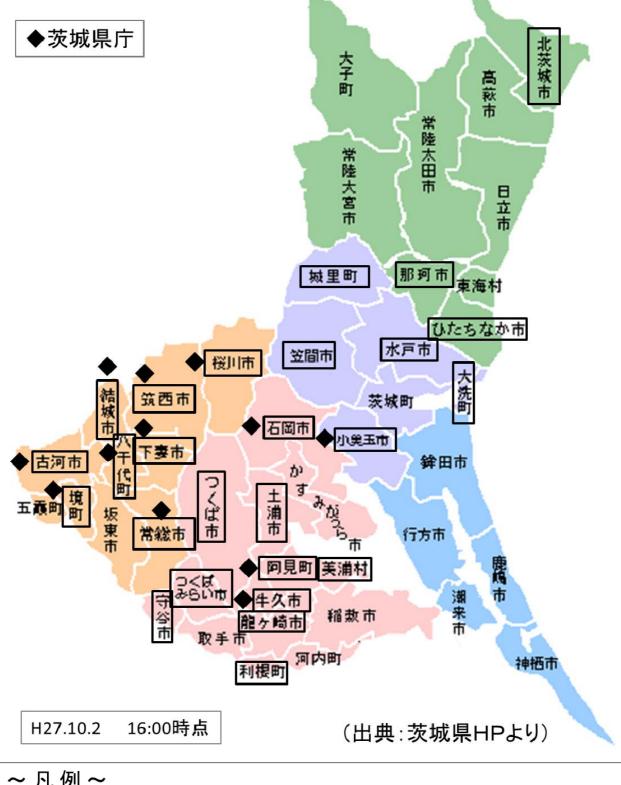


水海道総合体育館へ支援物資を届ける

避難指示等発令・リエゾン派遣状況



避難指示等発令・リエゾン派遣状況



~ 凡 例 ~

避難準備 :0 避難指示 ∶0 避難勧告:0 解除 : 26

★リエゾン活動中:0 ☆派遣中:O ◆帰還:12